

# 海外危機管理マニュアル

労働契約法5条は、企業に従業員の安全配慮義務を課しており、海外出張においても例外はありません。

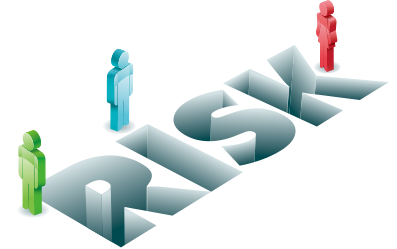
海外出張では、国内以上に様々な危機が伴います。

特に昨今は感染症の流行や自然災害など、不測の事態に備える必要があるでしょう。

多様化する海外出張時での危機が発生した際に、

会社はどのように対応するべきか

出張者はどのように立ち振る舞うべきか



本サービスでは、**有事対応のあり方を貴社専用のマニュアル化し、**

**有事への備えを万全にすることを実現**いたします！

平時から管理部門、出張者間で共通認識しておくことが重要です。

## 年間基本パッケージ

導入初年度



### 基本マニュアルの提供

当社とSOMPOリスクマネジメントにて共同開発したベースマニュアルをお渡します。



### レビューの実施

貴社でベースマニュアルを編集可能です。追記、削除、追加要望などをおまとめいただいた後、危機管理の専門家との間でレビューを行い、より実効性の高い内容へ昇華させます。



### 相談窓口開設

海外リスクマネジメントに関する相談窓口を利用可能です。渡航自粛判断や解禁タイミング、他社傾向や現地医療の情勢、宗教や情報管理のアドバイスなど、使い方は多種多様です。



### 世界情勢レポートの提供

半期に一度、世界情勢についてのレポートをお送りいたします。世界情勢の動向、今後予定されている行事など留意すべきポイントを整理して提供いたします。また、それに対して企業に求められる具体的な取り組みも記載いたします。

## 2年目以降



相談窓口の継続利用

## オプション

※選択されるオプションによって、費用は変動いたします。

※詳しくは営業担当までお問合せください。



定期意見交換会の開催



危険レベル表作成



国別勉強会の開催



その他のご要望

# 海外危機管理マニュアルを導入するメリット



POINT  
01

## 出張手配と危機管理をHISに集約できる

出張と危機管理の手配会社が異なると、情報の連携に時間がかかってしまい、迅速性が損なわれます。危機管理は**渡航前、渡航中、渡航後**の3階層で実行することで最大限の効果が発揮できます。HISに手配を集約することで、**より盤石な危機管理体制を構築することができます。**



POINT  
02

## 有事の際の対応方法を周知させる

HISでは①危険情報の発信、②位置情報の把握、③緊急避難といった、高度な危機管理を実装しています。それぞれの危機管理ツールをどのようなケースでどのように使うべきか、事前に有事の際の対応方法をマニュアル化することによって**管理部門、出張者間で共通認識にしておくことができます。**



POINT  
03

## 継続的・定期的に危機管理の見直しが可能

マニュアルを活用した実際の危機管理の実行、目まぐるしく変動する海外の情勢を踏まえて定期的な情勢のレポートや現地医療について、危機管理に関するセミナーの開催など、貴社の要望に応じてあらゆる危機管理の事前準備に活用できるメニューを準備しております。**多様化するリスクに備え、継続性・定期的を持った危機管理の見直しが可能**です。



POINT  
04

## パートナーシップをフル活用できる

HISの海外拠点数を活かした現地での有人のサポートだけでなく、渡航前の危機管理においてはSOMPOリスクマネジメントによるあらゆる事前対策の実施、渡航中の有事に対してはAXAアシスタンスによる緊急避難の利用が可能です。**様々なパートナーと連携し、貴社の海外事業を支援**いたします。

## 導入費用と導入方法

導入費用

取引条件書で定めるマネジメントフィーに内包（年間契約）

導入方法

出張手配に関する契約の締結に準じます。  
マニュアル単体でのお申込みはできません。

※本資料に記載のサービスの中には、別途お申込みが必要な商品の説明も含まれております。  
※詳細な導入の費用やスケジュールにつきましては、担当営業にお問合せください。

お問合せ・お申込みはWEBサイトで



株式会社 エイチ・アイ・エス

法人営業本部

TEL : 050-1748-5271

営業時間：平日 10:00～12:00・13:00～17:00  
土日祝 休業



<https://www.his-j.com/corp/businesstravel/risk/>



旅行業公正取引  
協議会 会員

観光庁長官登録旅行業第724号